

第1回 旬の技術研究会 NICEハイテクセミナー
信州大学 スマート在宅治療プロジェクトセミナー

ものづくりが 支える医療・ ヘルスケアの 未来@長野県

県内企業様の参加を
お待ちしております!

セミナー内容

信州大学では、令和3年にJST共創の場形成支援プログラムの採択を受け、患者と家族と医療従事者のライフデザインを実現する地域社会を目指し、在宅医療を大きく進歩させて、日常生活を送りながら治療など医療サービスを受けられる、スマート在宅治療システムの研究開発プロジェクトに取り組んでいます。

医療や介護機器分野の企業様や、生体センサー、精密金属加工、情報通信など多くの県内企業の皆様に研究開発にご参画頂きたく、セミナーを開催いたします。

地域の医療ヘルスケアにご興味のある方や新規開発をお考えになっている方のご参加をお待ちしております。



日時

2022年10月6日(木) 15:00-17:00

場所

オンライン開催

対象者

ものづくりに関わる長野県内企業

募集人員

80名

参加申込

下記申込フォームよりお申込みください

<https://www.nice-o.or.jp/formpage/formpage-15031/>

申込締切 2022年10月4日(火)

参加
無料



長野県産業振興機構

NICE

主催：(公財)長野県産業振興機構

共催：信州大学 学術研究・産学官連携推進機構

長野県 松本ものづくり産業支援センター 松本地域産学官連絡会



お問合せ：長野県産業振興機構 松本センター 担当：細野

TEL:0263-40-1780 Eメール:nice-matsumoto@nice-o.or.jp

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 スマート在宅治療プロジェクト

TEL:0263-37-2037 Eメール:nagano-orchestration@shinshu-u.ac.jp

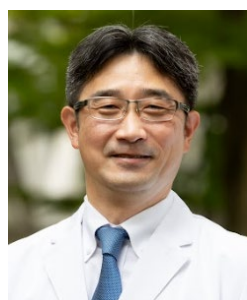
講師紹介

株式会社MTヘルスケアデザイン研究所所長 阿久津 靖子



1982年筑波大学大学院理科系修士環境科学研究科修了。G K インダストリアルデザイン研究所入社。プロダクト製品開発のためコンセプトプランニング・博覧会コンセプトプランニングや街づくり基本計画に携わる。会社数社にて商品企画開発 (MD) および研究、店舗の立ち上げマネジメントを行う。2012年、株式会社MTヘルスケアデザイン研究所創業。2017年よりAging2.0 Tokyo chapter Ambassador、2018年より一般社団法人日本次世代型先進高齢社会研究機構代表理事、2019年より千葉大学附属大学病院患者支援部特任准教授。

信州大学 医学部附属病院皮膚科 講師 古賀 弘志



1995年信州大学医学部卒、2017年より信州大学医学部附属病院皮膚科講師。腫瘍溶解ウイルスの医師主導治験、カシオ計算機株式会社と共同して医療用デジタルカメラ、ダーモスコップ、人工知能を用いた皮膚がん診断補助プログラム (プログラム単体医療機器) の開発に関わっている。JST共創の場形成支援プログラム「患者と家族と医療従事者のライフデザインを実現するスマート在宅治療システム拠点」の副プロジェクトリーダー。

プログラム

15:00



15:05

1. ご挨拶

長野県産業振興機構

15:05



15:55

2. 海外に見る福祉機器開発プロセスの潮流
～デンマークとカナダの事例～

株式会社MTヘルスケアデザイン研究所所長 阿久津靖子

休憩 5分

16:00



16:55

3. 信州大学 スマート在宅治療プロジェクトの取組み

① スマート在宅治療プロジェクトとは

信州大学 医学部皮膚科 講師 古賀弘志

② 研究紹介

群馬大学 数理データ科学教育センター 講師 中村賢治

16:55



17:00

4. 長野県の技術開発支援事業等の紹介

長野県産業振興機構